

第21回男子アジア選手権

開催日	2024年1月11日(木)	会場	KHALIFA SPORT HALL		
試合	予選ラウンド				
チーム名		スコア			チーム名
日 本	29	13	前半	13	25
		16	後半	12	
					サウジアラビア

No.	名前	得点	戦況
1	中村 匠	0	<p>第21回アジア選手権。初戦の相手は、前回大会3位のサウジアラビア代表。2023年に開催された世界選手権にもアジア第3代表として出場しているアジアの強豪国。</p> <p>日本はプレーメーカーに安平、部井久と渡部がバックコート、サイドに杉岡と元木、ポストに吉田の布陣。</p> <p>守備はGKに中村、トップDFに部井久、笠原をセンターDF、2枚目DFに渡部と吉田、1枚目DFに元木と杉岡を配置した「5-1DF」でゲームスタート。</p> <p>試合開始、サウジアラビアのテクニカルミスが発生。それを日本は速攻で繋ぎ、部井久が決めて日本が先制。日本は公式戦デビューの榎本、松岡が 出場。硬さが見え、ミスを連発してしまうが、GK中村の好セーブが光り、前半15分で8対8の同点。</p> <p>前半途中から日本はディフェンスシステムを「6-0DF」に変更して、試合のリズムを掴みにいく。</p> <p>前半25分過ぎから高野の速攻、安平の7MT、北詰の速攻で3連取。 試合は13対13で前半終了。</p> <p>後半開始、コンビネーションプレーから吉田がポストシュートを決める。後半10分にサウジアラビアのポストプレーなどで日本は連続失点を喫してしまい17対19の2点差をつけられてしまう。しかし、日本は慌てることなく、部井久と渡部のミドルシュートですぐに同点に追いつく。</p> <p>後半15分からは、部井久のミドルシュート、榎本の速攻、杉岡のスクイブプレー、吉田のポストシュートで4連取。24対21と3点リードを奪う。後半24分過ぎからは、安平が7MT、ブレイクスルー、7MTを3連続で決めて主導権を握る。</p> <p>サウジアラビアの7人攻撃をGK中村を中心に守り、最後は部井久がミドルシュートを決めて勝負あり。29対25で日本の勝利となった。</p>
2	安平 光佑	6	
7	蔦谷 大雅	1	
9	杉岡 尚樹	3	
13	吉田 守一	3	
15	部井久 アダム 勇樹	6	
17	坂井 幹	0	
20	渡部 仁	3	
24	北詰 明未	1	
25	元木 博紀	3	
27	玉川 裕康	0	
37	泉本 心	0	
43	榎本 悠雅	2	
44	高野 颯太	1	
49	松岡 寛尚	0	
74	笠原 謙哉	0	